

第一級海上特殊無線技士試験問題

(注) 解答は、答えとして正しいと判断したものを一つだけ選び、答案用紙の答欄に正しく記入（マーク）すること。

法 規 12問 } 24問 1時間
無線工学 12問

法 規

〔1〕 無線局の免許を与えられないことがある者はどれか。次のうちから選べ。

- 1 刑法に規定する罪を犯し懲役に処せられ、その執行を終わった日から2年を経過しない者
- 2 無線局の免許の取消しを受け、その取消しの日から5年を経過しない者
- 3 無線局を廃止し、その廃止の日から2年を経過しない者
- 4 電波法に規定する罪を犯し罰金以上の刑に処せられ、その執行を終わった日から2年を経過しない者

〔2〕 次の記述は、船舶に施設する無線設備について述べたものである。無線設備規則の規定に照らし、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

船舶の航海船橋に通常設置する無線設備には、その**筐体**の見やすい箇所に、当該設備の発する磁界が に障害を与えない最小の距離を明示しなければならない。

- 1 他の電氣的設備の機能
- 2 自動レーダープロットング機能
- 3 磁気羅針儀の機能
- 4 自動操舵装置の機能

〔3〕 無線従事者は、その業務に従事しているときは、免許証をどのようにしていなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 携帯する。
- 2 無線局に備え付ける。
- 3 航海船橋に備え付ける。
- 4 主たる送信装置のある場所の見やすい箇所に掲げる。

〔4〕 総務大臣から無線従事者がその免許を取り消されることがあるのはどの場合か。次のうちから選べ。

- 1 日本の国籍を有しない者となったとき。
- 2 引き続き5年以上無線設備の操作を行わなかったとき。
- 3 電波法に違反したとき。
- 4 免許証を失ったとき。

〔5〕 無線局の免許人は、その船舶局が遭難通信を行ったときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 総務省令で定める手続により、総務大臣に報告する。
- 2 その通信の記録を作成し、1年間これを保存する。
- 3 速やかに海上保安庁の海岸局に通知する。
- 4 船舶の所有者に通報する。

〔6〕 無線局の免許人は、免許状に記載した事項に変更を生じたときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 速やかに免許状を訂正し、遅滞なくその旨を総務大臣に報告する。
- 2 免許状を総務大臣に提出し、訂正を受ける。
- 3 遅滞なく免許状を返納し、免許状の再交付を受ける。
- 4 速やかに免許状を訂正し、その後最初に行われる無線局の検査の際に検査職員の確認を受ける。

第一級海上特殊無線技士試験問題

法 規

〔7〕 デジタル選択呼出通信（遭難通信、緊急通信及び安全通信を行う場合のものを除く。）において、自局に対する呼出しを受信した船舶局は何分以内に応答することになっているか。次のうちから選べ。

- 1 5分
- 2 8分
- 3 10分
- 4 15分

〔8〕 無線電話通信において、無線局は、自局に対する呼出しであることが確実でない呼出しを受信したときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 他の無線局が応答しない場合は、直ちに応答する。
- 2 直ちに応答し、自局に対する呼出しであることを確かめる。
- 3 応答事項のうち相手局の呼出名称の代わりに「貴局名は、何ですか」を使用して、直ちに応答する。
- 4 その呼出しが反復され、かつ、自局に対する呼出しであることが確実に判明するまで応答しない。

〔9〕 次の記述は、無線電話通信における通報の送信について述べたものである。無線局運用規則の規定に照らし、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

通報の送信は、次に掲げる事項を順次送信して行うものとする。

- | | |
|--------------|----------------------|
| (1) 相手局の呼出名称 | <input type="text"/> |
| (2) こちらは | 1回 |
| (3) 自局の呼出名称 | 1回 |
| (4) 通報 | |
| (5) どうぞ | 1回 |

- 1 2回
- 2 3回以下
- 3 1回
- 4 3回

〔10〕 遭難通信を行う場合を除き、その周波数の電波の使用は、できる限り短時間とし、かつ、1分以上にわたってはならないものはどれか。次のうちから選べ。

- 1 2,187.5kHz
- 2 27,524kHz
- 3 156.8MHz
- 4 156.525MHz

〔11〕 無線局に備え付けておかなければならない時計は、その時刻をどのように照合しておかなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 運用開始前に中央標準時又は協定世界時に照合する。
- 2 毎日1回以上中央標準時又は協定世界時に照合する。
- 3 毎週1回以上中央標準時に照合する。
- 4 毎月1回以上協定世界時に照合する。

〔12〕 船舶局における遭難警報又は遭難呼出し及び遭難通報の送信は、誰の命令によって行うか。無線通信規則の規定に照らし、次のうちから選べ。

- 1 船舶局を有する船舶の責任者の命令によってのみ行う。
- 2 できる限り、船舶の責任者の命令によって行う。
- 3 船舶局の責任者の命令によってのみ行う。
- 4 できる限り、船舶局の免許人の命令によって行う。